

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

株式会社唐津魚市場

館柄コード
法人番号 4300001007126

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	472	冷蔵倉庫業
細分類 (申請事業)	4721	冷蔵倉庫業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	8,675	GJ	223,815	kJ
前年度エネルギー 総使用量				kJ
非化石エネルギー 総使用量				GJ
調整後温室効果ガス 排出量				t-CO ₂

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位 <small>※注</small> (2023年度実績)	原単位分母				
	主たる事業の 構成割合 %				
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた隠匿排出削減等の量】

種別	合計量
	t-CO ₂
-	-
-	-
-	-

※
主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の異なる事業が主たる事業となる場合があります。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	原単位分母				
	DR実施日数				
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	90%				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					0%

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況	-	-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	-
ベンチマーク指標の状況	-	-

目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
目安設定業種	-	-	-	-	-
目安(2030年度)	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

空調機のフィルター掃除を定期的に行い、効率的なエネルギーの使用をする。搬入口等の扉の開閉回数を減らしたり、長時間開けっ放しにしないよう従業員に周知徹底させ、温度設定を適正に保って無駄なエネルギーを使用しないようにする。必要のない照明は間引きし節電を心がける。設備等をこまめにチェックし、無駄なエネルギーを費やしていないかの早期発見をする。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

非化石エネルギーへの転換目標として、2030年度までに90%の達成目標を掲げています。その一つの転換取り組みとして、段階的に現在使用中のフォークリフトを電動フォークリフトに換えていき高い目標達成を目指します。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

2. 関連リンク

(タイトル)	:
(タイトル)	:
(タイトル)	:

(注意事項)

- ・赤字囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。